



## ◇◇◇ はじめての全校朝礼 ◇◇◇



3日（水）、学校再開後はじめての全校朝礼を体育館で行いました。子どもたちは、前後左右の間隔をこれまで以上にとっての整列です。まず私は、白山小学校の「あいうえお」の「い」（いのち）を取り上げて話をしました。

今、日本や世界は新型コロナウイルスという目に見えない感染症と戦っていますが、人類の歴史は感染症との戦いの歴史ともいえます。1720年はペスト、1820年前後にはコレラ、1920年はスペイン風邪、そして2020年と、およそ100年ごとに感染症の大流行が起こっているようです。それぞれに数え切れないほどの人の命が奪われてきましたが、人類はこれまで無敵の感染症に打ち勝ってきました。では、どうやって人々は大変な状況を乗り越えてきたのでしょうか。そこには科学の進歩はもちろんのこと、人間の正しい判断力や行動力があったからだと思います。特に19世紀後半以降、科学者の人たちによる絶え間ない努力により、感染症に対抗するための2つ武器を人類は持つようになりました。一つは「ワクチン」で、もう一つは「治療薬」です。この二つの開発により、多くの人の命が救われるようになりました。一方、有効なワクチンや治療薬が見つかっていない感染症も多くあり、感染症との戦いが今も続いているのも事実です。

このような話をしながら、最後に次のことを伝えました。残念ながら今のところ、新型コロナウイルスに確実に効く「ワクチン」や「治療薬」はありません。新型コロナウイルスから身を守るためには手洗いなどの感染症対策をしっかりとし、新しい生活様式で学校生活を送ってほしいこと。もう一つは、新型コロナウイルスに関することはもちろん、これまでと同じように不安なことや悩み事があったときには、先生たちに相談して一緒に問題を解決していきましょうと。

この後、生活指導担当教諭からは6月の生活目標「安全で健康な生活をしよう」について、養護教諭からは感染症対策の正しい理解のもと適切な行動がとれるように話がありました。真剣な表情で話を聞いている子どもたちを前にして、本当の1学期がスタートしたんだなあと改めて実感することとなりました。

## ☆☆☆ 発育測定を行いました ☆☆☆



学校では、お子さんが健康に学校生活を送るために様々な健康診断（検診）を行います。5日（金）は、身長・体重・視力・聴力の測定でした。新型コロナウイルス対策のために、今回は全校一斉ではなく、2学年ごとの実施です。足型シートを床に貼って間隔を開けて待機するようしたり、身長計と体重計の足元には古紙を敷き、直接皮膚が触れたりしないようにもしました。子どもたちは約束を守って測定ができていました。